

後期教育研究員
検証授業実施

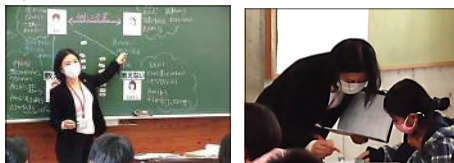
1月4日から1月22日にかけて、後期教育研究員4名の検証授業が行われました。本検証授業では、所長、校長先生、指導講師らが参観しました。研究員は、子供に寄り添いながら、授業を展開していきました。参観後の本検証授業研究会では、研究員がファシリテーターや記録をつとめ、研究反説の有効性について協議しました。この後、研究員は、検証授業を考察し、研究のまとめを行っていきます。



本検証授業研究会の様子

<小学校 道徳 第4学年>

佐敷小学校
教諭 真玉橋 教子



<小学校 算数 第3学年>

北丘小学校
教諭 城間 麻喜



<中学校 国語 第1学年>

潮平中学校
教諭 平田 すずか



<中学校 道徳 第1学年>

南風原中学校
教諭 大城 真紀子



【研究員の感想】

- 検証授業を通して、多くのことを学んだ。その後の研究会で、教材研究や、子供の実態に基づいた指導等について指摘していただいた。様々な反省点を改善し、今後の授業に生かしていきたい。
- 研究会では、校種や研究領域が違って、授業をみる視点やつくる視点、こうするともっと良くなる等、講師の先生方の意見も聴けて勉強になった。
- 中学校の本検証授業を参観した。学習内容の難しさを実感しながら丁寧な授業展開や教具、子供たちの素直に発言する姿に感動した。小学校とは違う雰囲気味わうことができた。
- 小学校の検証授業で、話し合いの持ち方や指示の明確さ等の学習規律がとても参考になった。小学校での実践をどのように中学校に繋ぐのかを小中両方で考える必要があると思う。まず、自分の授業から学びの繋がりを考えたい。

2月の主な行事

1	月	指導講師検討会④（～2/3（水）まで） 書道研修
2	火	ミーティング
8	月	書道研修 ミーティング 原稿提出（所内検討会④）
9	火	室内検討会
10	水	所内検討会④（検証・考察・まとめ）
11	木	建国記念日
12	金	所外研修 （オキナワインターナショナルスクール見学）
15	月	書道研修
16	火	ミーティング
17	水	ヒアリング⑨
18	木	所長講話V 研究協力園・研究協力員連絡協議会
22	月	書道研修 指導講師検討会⑤（～2/25(木)まで）
23	火	天皇誕生日
25	木	しのめ教室「感謝祭」 島教連各研究団体への入会呼びかけ （初任者研修閉講式にて）
26	金	ミーティング

後期教育研究員所内研修
クラブ活動「琉舞」

10月から11月にかけて全6回行われ、6回目の琉舞発表会では、南部広域行政組合の方々にも参加頂き、「かぎやで風」を披露しました。講師の宮城伸子氏による御指導のもと、琉舞を通して沖縄の伝統文化に対する理解を深める機会となりました。



講師の宮城伸子先生（中央）とともに。

【研究員の感想】

- 沖縄の伝統芸能に触れ、自分の中に沖縄で生まれ育ったアイデンティティを実感できた。歌詞の意味や1つ1つの仕草に助言を頂くことで、徐々に三線と笛の音色に琉球の鼓動を感じながら踊ることができた。
- 歩くという動作であっても、ゆったりとした音楽に合わせてつま先まで意識して動かすのは難しく、琉球舞踊の凄さと美しさについて知る事ができた。沖縄の伝統芸能の素晴らしさと奥深さを学校で子供たちに伝えていきたい。